



① 読み方を書きましょう。

音 勤 はねる

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

④ 勤 のつく言葉を書きましょう。

⑤ 勤 を使って、文の一つ作りましょう。

○に注意しましょう。

③ 画数

部首 勹 はねる

画数 12

⑥ 似た字

似ている字

習う

習日

使い分け

銀行に勤める。  
(決まった所で働く。)

議長を務める。  
(役目をやる。)

勉強に努める。  
(力をこます。)

例 父は商社に勤務している。

① 読み方を書きましょう。

音 翌 はねる

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

④ 翌 のつく言葉を書きましょう。

⑤ 翌 を使って、文の一つ作りましょう。

③ 画数

部首 羽 はね

画数 6

⑥ 似た字

似ている字

習う

翌日

例 予定表で翌月の行事を確かめる。

① 読み方を書きましょう。

部	音
はらう	とめる

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

姿	姿	姿	姿	姿	姿
---	---	---	---	---	---

④ 姿のつく言葉を書きましょう。


⑤ 姿を使って、文の一つ作りましょう。

例 正しい姿勢で字の練習をする。

---



---



---

〇に注意しましょう。

③ 画数

部首	画
おんな	
姿	

意味 身なりや様子。体の形。

覚え方

次の女の人の姿を覚えよう。

① 読み方を書きましょう。

部	音
はらう	はねる

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

危	危	危	危	危	危
---	---	---	---	---	---

④ 危のつく言葉を書きましょう。


⑤ 危を使って、文の一つ作りましょう。

例 危険な行動は、けがの原因になる。

---



---



---

〇に注意しましょう。

③ 画数

部首	画
あしころ	
危	

意味 ① 高い崖壁に落ちた。② けがをした。

なりたち

人ががけの上にはつちをもちおそれている意味。

危 → 危

① 読み方を書きましょう。

音

訓

はねる

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

担

担

担

担

担

④ 担のつく言葉を書きましょう。

③ 画数

部首

担

画

⑤ 担を使って、文を一つ作りましょう。

例) 全員で分担して、発表の準備をする。

意味

人がせなかに荷物をせめる意味を表す。

なりたち

擔 → 担

漢語 ぶんか ぶんか。 ぶんか。

① 読み方を書きましょう。

音

訓

とめる

はらう

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

疑

疑

疑

疑

疑

疑

④ 疑のつく言葉を書きましょう。

③ 画数

部首

疑

画

⑤ 疑を使って、文を一つ作りましょう。

意味

半分は信じ、半分は疑うこと。

半信半疑

漢語 確かならざる疑心。 あやしむ。

⑤ 疑を使って、文を一つ作りましょう。

例) チームの勝利を信じて疑わない。